



2024/10 第4号

愛媛日産は、愛媛県消防学校様のご依頼にお応えし、救助器具取り扱い訓練「交通救助」次世代自動車の車両構造と題して、今後増えていくことが予想されている電気自動車の構造や大容量バッテリーの性質、交通救助の際に注意すべき電気自動車のポイントなど、実際の事故現場で迅速且つ安全に救助が行なわれることと、救助現場の第一線で活躍していただいている消防士の方々が安心して電気自動車と向き合うために自信を持っていただくことを目的に講習会を開催しました。



受講された消防士の皆さんは有事を想定しさまざまな質問をいただきました。質問を受けて EV 車両の安全対策や火災等での対処方法などについて回答させていただきました。



愛媛県下でも、今後増えていく EV 車両を、ユーザーの皆さまが安心してお使いいただくことで、安心して生活をおくることができるまちづくりには“備え”はとても重要だと感じました。真剣に聞き入っていただいた消防士さんにあらためて感謝感激の1日でした。

愛媛日産として初めての取り組みで講師も緊張していましたが、参加者の皆さんからとても多くの質問を頂き徐々に緊張もほぐれていきました。最初の1時間は座学で電気自動車の仕組みを学び、その後、工場では実車をみながら車輛の構造を確認していただきました。また、皆さんが一番気なるバッテリーについてはカットモデルを使用しての内部構造と万一の火災現場での確かな指示が出せるための知識を身につけていただきました。

安心して住める街づくりは消防士の皆さんの努力で出来ていると実感した1日でした。